令和元年7月18日(木) 第9号



学校だより



北九州市立折尾東小学校

T 807-0824

八幡西区光明1-2-1

Tel 602-2621 松本 拓士

子どもたち一人一人が笑顔ですごす学校をめざして





1 学期が終わり、夏休みが始まります。

令和元年度の1学期が終わります。保護者の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

新しい学年、新しい学級、新しい友達、新しい先生…、子ども達は昨年とは違う環境の中で、しっかり学び、しっかり成長しています。日々の成長は目にはハッキリとは見えませんが、学習態度や生活態度など、あらゆる場面で子ども達の成長を感じることができます。

いよいよ夏休みが始まります。夏休みは子ども達にとって、学校とは違う環境で心身ともに大き く成長できる期間でもあります。できることは確実にできるように、苦手なことは克服できる努力 をさせてください。子ども達のさらなる成長のために、大人の見守りと声掛けもお願いします。

2学期の始業式は、8月26日(月)です。元気な顔で登校できることを心から願っています。

夏休みの生活のお願い

長い夏休み、健康・安全がやはり一番大切です。「早寝・早起き・朝ごはん」など、健康のために 身に付けた良い習慣は必ず継続してください。しかし、気が緩んでしまいがちな時期でもあります。 規則正しい生活はもちろんのこと、交通事故、不審者、各種トラブル(ネット、ゲーム、 カード、金銭等)に気を付けるとともに、ルールを遵守、徹底するよう、お願いします。 不明な点がありましたら、学校にご相談、ご確認ください。

5. 6年生平和学習

7月12日(金)の5校時、空襲体験を語る・語り部の杉野慧子さんをお招きして、5.6年生対象に「8.8八幡大空襲」のお話しをしていただきました。1945年(昭和20年)8月8日、八幡、戸畑、若松の洞海地域は、アメリカ軍のB29爆撃機による焼夷弾爆撃を受け、3000人

を超える死傷者を出し、約15600もの家屋が焼失したそうです。当時、 小学2年生だった杉野さんが感じた、焼夷弾の威力の凄まじさ、避難する 際の恐怖などを写真や展示物を基に話していただきました。実際に体験さ れた方の話だからこそ、伝わってくる思いや願いがたくさんありました。 改めて、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学ぶことができました。



今学期も多くの方々に見守られて、子ども達が安全に安心して登下校したり、学習したりすることができました。スクールヘルパーの皆さん、ブックヘルパーの皆さん、登下校の見守りの皆さん、学生ボランティアの皆さん、読み聞かせの皆さん、そして、保護者の皆さん、地域の皆さん。お一人お一人のお名前は紹介できませんが、たく

首さん、地域の首さん。の一人の一人のの名前は船ができませんが、たく さんの方々に支えられて1学期を終えます。本当にありがとうございまし た。これからもよろしくお願いします。